

福井県感染症発生動向調査速報

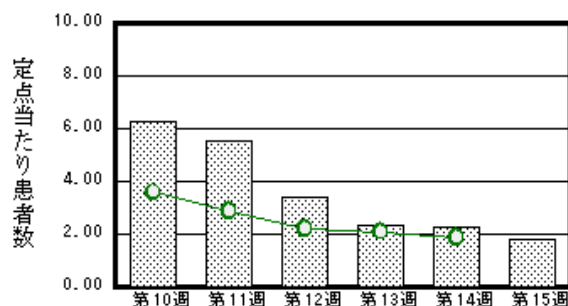
<<令和2年>>

<週報> 第15週 (令和2年4月6日～4月12日) 発行日: 令和2年4月15日
 <月報> 3月 (令和2年3月1日～3月31日) 発行: 福井県健康福祉部保健予防課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

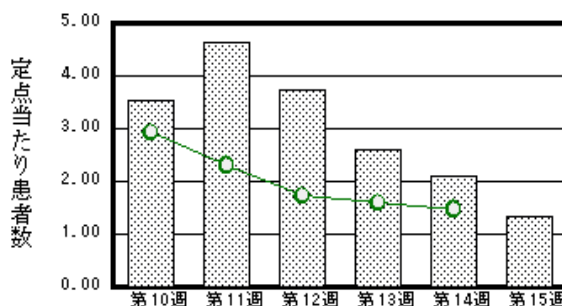
◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎42名(1.83名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎31名(1.35名) ③咽頭結膜熱11名(0.48名) ④伝染性紅斑7名(0.30名) ⑤突発性発しん6名(0.26名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(42名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(31名) ③咽頭結膜熱(11名) ④伝染性紅斑(7名) ⑤突発性発しん(6名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は42名です。定点当たり報告数は減少しました(2.26名→1.83名)。地域別にみると、二州地区4.33名、若狭地区2.50名、坂井地区2.33名、福井地区2.00名、福井市地区1.29名、奥越地区1.00名、丹南地区0.80名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は31名です。定点当たり報告数は減少しました(2.09名→1.35名)。地域別にみると、坂井地区3.00名、二州地区2.00名、丹南地区1.60名、福井市地区1.14名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は11名です。定点当たり報告数は増加しました(0.30名→0.48名)。地域別にみると、坂井地区2.00名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名、福井市地区0.14名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は7名です。定点当たり報告数は減少しました(0.61名→0.30名)。地域別にみると、若狭地区1.50名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名、福井市地区0.14名の順となっています。

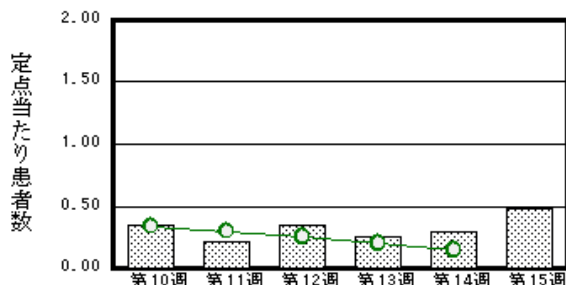
感染性胃腸炎



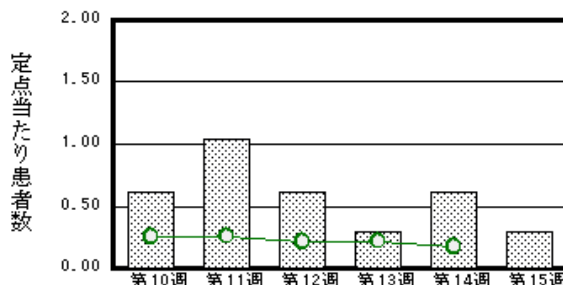
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



咽頭結膜熱



伝染性紅斑



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第13週(3月23日～3月29日)

発生動向総覧	<第13週>感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆病原体情報 <速報記事>中国武漢市からのチャーター便帰国者について:新型コロナウイルスの検査結果と転帰および第1～3便帰国者のまとめ(2月27日現在) ◆海外感染症情報 新型コロナウイルス感染症の検疫対応について(4月3日現在) / 全世界に対する感染症危険情報の発出(レベルの引き上げ又は維持) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について / 風疹に関する疫学情報(2020年4月1日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（坂井1名）の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：レジオネラ症（福井市1名）の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症（福井市1名）の報告がありました。
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市21名、福井1名、坂井4名、奥越2名、丹南5名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
2類	結核							1
4類	レジオネラ症							1
5類	侵襲性肺炎球菌感染症							1
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	1		1	3	4	8	16

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第15週 令和2年4月6日(月)～令和2年4月12日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(14週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	2 0.18				1 0.13			3 0.08	12 0.32	750 0.15
小児科 (23)	RSウイルス感染症									3 0.13	336 0.11
	咽頭結膜熱	1 0.14		6 2.00	1 0.50	2 0.40		1 0.50	11 0.48	7 0.30	483 0.15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.14		9 3.00		8 1.60	6 2.00		31 1.35	48 2.09	4636 1.47
	感染性胃腸炎	9 1.29	2 2.00	7 2.33	2 1.00	4 0.80	13 4.33	5 2.50	42 1.83	52 2.26	5918 1.87
	水痘	3 0.43				1 0.20	1 0.33		5 0.22	10 0.43	637 0.20
	手足口病									2 0.09	179 0.06
	伝染性紅斑	1 0.14				2 0.40	1 0.33	3 1.50	7 0.30	14 0.61	526 0.17
	突発性発しん	1 0.14		1 0.33		2 0.40	1 0.33	1 0.50	6 0.26	6 0.26	1020 0.32
	ヘルパンギーナ									1 0.04	76 0.02
	流行性耳下腺炎										141 0.04
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			7 0.01
	流行性角結膜炎										178 0.26
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										12 0.03
	無菌性髄膜炎										7 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*	*						2 0.33	104 0.22
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										2 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										9 0.02
	インフルエンザ(入院患者数)									1 0.17	11 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第15週 令和2年4月6日(月)～令和2年4月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルペンギーナ	流行性耳下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ(入院患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月			1	1							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月				2				4			～11ヶ月									
1歳		1歳		1	2	4	2						1歳									
2歳		2歳		2	2	1				1			2歳									
3歳		3歳		2	4	6							3歳									
4歳	1	4歳		4	5	7	1		2	1			4歳									
5歳		5歳		1	9	3			3				5歳									
6歳	2	6歳		1	2	3							6歳									
7歳		7歳			1	1	1		1				7歳									
8歳		8歳			2	3	1						8歳									
9歳		9歳			1				1				9歳									
10～14歳		10～14歳			2	7							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上				4							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計	3	合計		11	31	42	5		7	6			合計									
前期計	12	前期計	3	7	48	52	10	2	14	6	1		前期計					2				1
当期間/前期	0.25	当期間/前期		1.57	0.65	0.81	0.5		0.5	1		***	当期間/前期	***	***	***	***		***	***		0.17
増減数	-9	増減数	-3	4	-17	-10	-5	-2	-7		-1		増減数					-2				-1

***は前期計が"0"のとき

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

令和2年3月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
福井市	2	2	2		3	1	1			3	5	2	/					
福井	0											0						
坂井	1	1								1		0						
奥越	0											1						
丹南	1	1								1		1						
二州	1				1		1				2	1						
若狭	0											1						
合計	5	4	2		4	1	1			5	7	6		11	8	1	20	
前期計	5	1			5		1			1	6	6	17	6		23		
当期間/前期		4	***	***	0.8	***	1	***	***	5	1.17		0.65	1.33	***	0.87		
増減数		3	2		-1	1				4	1		-6	2	1	-3		

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
福井市	2	1.00	1.00		1.50	0.50				1.50	2.50	2	/					
福井	0											0						
坂井	1	1.00								1.00		0						
奥越	0											1						
丹南	1	1.00								1.00		1						
二州	1			1.00		1.00					2.00	1						
若狭	0											1						
合計	5	0.80	0.40		0.80	0.20	0.20			1.00	1.40	6		1.83	1.33	0.17	3.33	
全国3月	972	1.26	1.18	0.29	0.48	0.33	0.17	0.49	0.12	2.37	1.95	477	2.55	0.24	0.03	2.82		

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	1		2
1歳~4歳																
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳		1								1						
20歳~24歳		2	1			1	1			3	2					
25歳~29歳		1								1						
30歳~34歳													1			1
35歳~39歳			1								1					
40歳~44歳					1						1					
45歳~49歳																
50歳~54歳					1						1					
55歳~59歳														1	1	2
60歳~64歳														1		1
65歳~69歳													2			2
70歳以上					2						2		7	4		11
合計		4	2		4	1	1			5	7		11	8	1	20
前期計		1			5		1			1	6		17	6		23
当期間/前期		4	***	***	0.8	***	1	***	***	5	1.17		0.65	1.33	***	0.87
増減数		3	2		-1	1				4	1		-6	2	1	-3

***は前期計が"0"のとき